

平成26年度

## 近畿ブロック

# 交通ボランティア等ブロック講習会滋賀開催

主催：内閣府

協力：滋賀県

近畿ブロック「平成26年度 交通ボランティア等ブロック講習会」が去る11月12日13日の両日、ピアザ淡海滋賀県立県民交流センター3階大会議室で開催されました。

本講習会は、交通安全活動の推進に重要な役割を果たす交通ボランティア等を対象として、交通安全に対する意識の高揚及び資質の向上を図り、地域社会全体の交通安全の確保を図ることを目的として実施されました。(例年近畿6府県が持ち回りで開催しており、今年度は滋賀県が幹事県で大津市にて開催)

第1日目は、県内の交通安全ボランティア指導員など約110人、及び他府県より30人が参加しました。

### 第1日目講習会日程

11月12日 13時～

開会 主催者・来賓あいさつ

講演 「交通安全指導に必要な実践的スキル」

(株)ビジネスファーム 藤原徳子氏

活動事例発表 (各府県1事例)

滋賀県：反射糸の衣類ファッションショー

京都府：城陽市交通安全女性の会活動報告

大阪府：大阪府母と子の交通安全クラブ活動報告

兵庫県：子ども向け交通安全教室(三田市指導員)

奈良県：反射材ファッションショー(奈良県母の会)

和歌山県：自転車通学生等に対する交通指導



### 講演

藤原徳子氏による「交通安全指導に必要な実践的スキル」と題して、交通安全指導の目的である「尊い命を守り、安全安心なまちづくり」と、その目標とする「ルールとマナーを守る態度を育成すること(態度教育)」を分かりやすく講演していただきました。

活動事例発表では、近畿6府県の交通ボランティア団体等が日頃の交通安全活動の取り組み紹介・報告をしました。

## 発表

滋賀県交通安全女性団体連合会



昨年連合会の会員が参加した「反射糸を使用した衣服コンクール」の様様を紹介。コンクールで入賞した衣服や小物を実際に着用してのファッションショーを披露されました。

参加者には、反射糸を使用する衣類や小物の「手作りガイド」と、反射糸を編みこんだミサンガをお土産にされました。

### 第2日目講習会日程

11月13日 9時～

講演 「シートベルトとチャイルドシートの正しい使い方」

タカタ㈱広報室 菱川豊裕 氏

グループ討議 (4テーマ・12グループ)

- ① 幼児の交通安全 (3グループ)
- ② 小学生の交通安全 (1グループ)
- ③ 中・高生の交通安全 (1グループ)
- ④ 高齢者の交通安全 (7グループ)

### 16年度 交通ボランティア等ブロック講習会



## 講演

菱川豊裕氏は、滋賀県生まれのタカタ㈱の広報室在籍で、現在米国運輸省道路交通安全局公認のチャイルドシートの正しい着用の点検指導者資格を取得されています。「シートベルトとチャイルドシートの正しい使い方」と題して、シートベルトとチャイルドシートの必要性和正しい使用方法を、具体例を示しながら御講演されました。

## グループ討議

滋賀県内の参加者が多かったのでグループ討議が12グループとなり、討議が大いに盛り上がりました。

- ① 幼児の交通安全 (3グループ)

保護者教育が重要：保護者を交通安全教室にいかに参加させるかを討議

- ② 小学生の交通安全 (1グループ)

交通安全教室開催：不審者の声かけ防止活動と一緒にすると効果的

- ③ 中・高生の交通安全 (1グループ)

自転車指導が重要：積極的に自転車のマナー、正しい乗り方教室を実施

- ④ 高齢者の交通安全 (7グループ)

訪問活動等が重要：教室に参加しない高齢者宅を訪問し反射材等の活用を啓発